

1. 事故発生の日時 令和4年1月21日(金) 16時00分頃

2. 事故発生の場所 岩出市

3. 事故発生場所の工事名、工期

工事名：交通安全工事

工期：令和3年9月8日～令和4年3月11日

4. 請負業者名 県内建設業者

5. 事故発生状況

当日は水路改修工事のため、区間の前後に交通誘導警備員を配置し、旧水路の撤去作業を行っていた。

旧水路の撤去完了後、開口部を覆う敷鉄板の調整のため、バックホウを後退させたところ、交通誘導警備員と接触した。

○女性1名負傷(左足関節両果部骨折)

6. 事故原因

(事故原因)

- ・道路使用許可証のとおりセーフティーコーン、コーンバー等による立入禁止区域を確保した上で、バックホウの作業を行う必要があったが、立入禁止区域を確保せずに作業を行ったため、バックホウの作業範囲内に交通誘導警備員が進入した。
- ・オペレータはバックホウ運転時に周囲の人にも気を配る必要があったが、作業に集中していたため、後退時の目視確認が十分ではなかった。
- ・安全教育やKY活動を実施していたものの、現場従事者に十分伝わっていなかった。

(仕様書や関係法令において遵守すべき事項)

- ・道路使用許可証に基づき適正な安全確保を行うこと。
- ・オペレータに対し、バックホウ運転時の安全確認を徹底させること。
- ・元請主任技術者が労働安全衛生法等の内容を把握した上で、安全教育等を実施し現場従事者へ周知徹底すること。

7. 改善対策

- ・誘導者を配置し、オペレータと誘導者との間で誘導の合図方法を確認した上でバックホウを安全に誘導させる。